

発達と老化の理解

問題 31 次の記述のうち、子どもの標準的な成長として、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 1歳半から2歳ごろに、ハイハイをして移動できるようになる。
- 2 生後9か月から1歳ごろに、指をさして自分の関心や欲求を他者に伝えられるようになる。
- 3 子どもが使う言葉が急に増える語彙爆発は、5歳を過ぎたころに生じる。
- 4 人見知りの反応は、2歳を過ぎたころに生じる。
- 5 イヤイヤをしてすぐに泣く行動は、第二反抗期に生じる。

問題 32 次の記述のうち、神経性無食欲症(anorexia nervosa)に関するものとして、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 活動性が高まる。
- 2 学童期に最も生じやすい。
- 3 太ることへの恐怖はみられない。
- 4 低体重の深刻さを理解している。
- 5 多くが男性である。

問題 33 Aさん(73歳, 男性)は, 会社の役員として勤めていたが, 3年前に退職した。地域の老人クラブへの入会を勧められたが拒否している。毎年, 敬老の日に記念品が配布されても, 不快感を示して受け取らない。退職後も会社の状況を気にしていて, 後輩とときどき連絡をとっている。Aさんは, 身体が衰えることに強い不安を感じて, 筋力トレーニングを毎日行っている。会社の後輩から, 「いつも若々しいですね」と言われることに喜びを感じている。

ライチャード(Reichard, S.)による, 引退後の男性の5つの適応タイプのうち, Aさんに相当するものとして, **適切なものを1つ**選びなさい。

- 1 外罰(憤慨)型
- 2 内罰(自責)型
- 3 円熟(成熟)型
- 4 自己防衛(装甲)型
- 5 ロッキングチェア(安楽椅子)型

問題 34 次の記述のうち, 結晶性知能に関する説明として, **最も適切なものを1つ**選びなさい。

- 1 感覚や運動に基づく知能である。
- 2 過去に得た知識を活用して問題を解決する能力である。
- 3 40～50歳で急激に低下する。
- 4 知識や文化の影響よりも, 生理的な老化の影響を受けやすい。
- 5 その場で新しい問題を解決する能力である。

問題 35 次の記述のうち、加齢に伴う感覚機能の変化として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 皮膚感覚が敏感になる。
- 2 高音域の聴力が高まる。
- 3 暗順応の時間が延長する。
- 4 味覚が敏感になる。
- 5 嗅覚が敏感になる。

問題 36 Bさん(74歳、女性)は、地方で一人暮らしをしている。持病はなく、認知機能の異常もない。ダンスサークルに通い、近所との付き合いも良好で、今の暮らしに満足している。最近、白髪が増え、友人との死別もあり、年をとったと感じている。ある日、一人息子(50歳、未婚)から、東京で一緒に住むことを提案された。Bさんは、「ここには知り合いがいるが、東京には誰もいない。ここが一番いい」と言った。すると息子は、Bさんに、「年をとると頑固になる。あと数年したら認知症(dementia)になるかもしれないので、自分と一緒に暮らすべきだ」と言った。

次のうち、Bさんに関する記述として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 Bさんには、老性自覚はみられない。
- 2 Bさんには、友人との死別による悲嘆がみられる。
- 3 Bさんは、今、住んでいる環境や生活に適応できていない。
- 4 Bさんには、エイジズム(ageism)の考え方がみられる。
- 5 Bさんには、住み慣れた環境や仲間を喪失することへの不安がみられる。

問題 37 次の記述のうち、サクセスフル・エイジング(successful aging)として、
適切なものを1つ選びなさい。

- 1 長生きすることが、最大の目的である。
- 2 一人暮らしで、周囲の人と交流をしないようにしている。
- 3 膝に痛みがあるので、一日中ベッド上で過ごすようにしている。
- 4 難聴があるので、補聴器をつけてパソコン教室に通い始めた。
- 5 歌を上手に歌えなくなったので、カラオケに誘われても行かないようにしている。

問題 38 次のうち、老年症候群に直接関わる疾患として、最も適切なものを1つ選
びなさい。

- 1 高血圧症(hypertension)
- 2 糖尿病(diabetes mellitus)
- 3 こつそしょうしょう骨粗鬆症(osteoporosis)
- 4 心筋梗塞(myocardial infarction)
- 5 脂質異常症(dyslipidemia)